

「津川・津川です」と声をかけよう



土・日作戦、最大規模の宣伝・対話を

津川候補の行動予定

6月17日(土)

8:50 赤穂市	・パオーネ塩屋店前
9:20 赤穂市	・セブンイレブン尾崎店前
10:10 相生市	・中央生協前
11:10 たつの市	・ダイエー竜野店前
13:00 姫路市	・JR姫路駅ビオレ前
13:45 姫路市	・イオンタウン姫路
15:10 高砂市	・米田町イオン前
16:00 加古川市	・イオン加古川
17:00 加古川市	・イトーヨーカドー別府店前
18:00 加古川市	・加古川駅南東(夕立)
19:00 個人演説会	・加古川総合文化センター (東加古川・警察署前)

6月18日(日) =女性デー=

10:00 東灘区	・JR住吉駅北
10:35 灘区	・王子動物園前
11:15 兵庫区	・ハートフル湊川前
13:00 中央区	・花時計前
13:40 中央区	・元町・大丸前
14:40 長田区	・新長田駅南ドコモ前
15:10 須磨区	・板宿商店街南口
16:10 垂水区	・垂水駅西口
18:00 個人演説会	・中央区下七会館 (下山手7丁目)

こま地域が
いかに
人々地域を守る
県政に

17日(土)は、原水協・平和委員会・AALAなど平和・国際友好団体の皆さんが、政策宣伝カーで行動します。共謀罪法許すな、「非核平和兵庫宣言」などをしっかりと訴えます。

18日(日)は、「女性デー」です。候補者カーとともに行動し、神戸市内を東灘から垂水まで、6ヶ所の街頭演説(左の予定表参照)など、華やかに津川支持を訴えます。(この日は、終日カメラ撮影)

17日平和・憲法宣伝デー、18日女性デー

憲法県政の会は15日闘争本部会議を開催し、告示日の動き、他候補の動向など情勢を分析し、初盤の補強点・中盤以後の方向性について話し合いました。

15日の国会での暴挙「共謀法」強行という事態を受ける中で、立憲主義・民主主義破壊への危機感に応えるのは津川候補だけということが明白になっています。また、現県政の中身を批判し、県民の要求に具体的に答える政策も津川候補のみです。他の3候補との違いを鮮明に打ち出すことが求められています。しかし、まだ多数の有権者は、知事選が国政や自分の生活と結びついておらず、「知名度」での劣勢な状況は克服できていません。

「人と地域を守る県政」への具体的な政策を示し、「実現に向け憲法どおりの地方自治が必要」と語りかけましょう。切実な要求と憲法・9条守れの対話・声かけが必要です。加入団体の構成員すべてに、対話の行動提起を今すぐ行いましょう。

県政の会は、次の土・日作戦、24日(土)の穀田衆議院議員を迎えての大丸前街頭演説会などを軸に、世論と情勢を動かす大運動をすすめます。24日大丸前演説会後に「最終盤全県決起集会」を開催します。

激動の情勢に即応し、今すぐ、対話・声かけの行動提起を

憲法県政の会選挙闘争本部

憲法が輝く兵庫県政をつくる会 (憲法県政の会)

TEL078-512-1571 FAX078-512-1575
Eメール: info@kenpo-kensei.com
ホームページ: tsugawatomohisa.com
Twitter・HP: 兵庫・憲法県政の会
Twitter: 津川ともひさ@7月兵庫
県を変える!
Facebook: 津川ともひさ

【部内資料】



2017年6月16日発行

政策宣伝カーの予定

【6月17日(土)】

◎午前・午後とも「平和・憲法デー」、神戸市内一円を宣伝します。

◎夜・中央区内での宣伝活動

【6月18日(日)】

◎8時・川西猪名川→10時・宝塚→11時30分・伊丹→13時・西宮→16時・尼崎

◎夜も尼崎市内を運行

津川候補が参加する演説会の予定(22日まで)

6月19日(月)19:30	芦屋市民センター203
6月19日(月)19:00	西宮市勤労会館ホール
6月20日(火)19:00	尼崎市立花地区会館
6月20日(火)19:00	伊丹民商会館
6月21日(水)18:30	須磨区太田中学校
6月21日(水)19:00	北区民センター
6月22日(木)19:00	洲本市総合福祉会館3F

子育て政策に期待

15日・告示日の夕方、垂水駅での街頭宣伝(垂水第一声)での「こま。通行人の女性の一人は「子育ての政策に期待しています。私の経験はとも辛いです。私の経験はとも辛いです。私の経験はとも辛いです。津川候補に握手を求めてきました。」と話し、津川候補に握手を求めてきました。

会報No.6

6月20日(火)発行

会の活動と政策を伝えるビラです。有効に活用を

現職知事は増税推進

現職知事は、県議会答弁(2013年)で「消費税地方消費税率引き上げは不可欠のもの」と明言しています。重税反対実行委員会の要請に対しても、「消費税増税不可欠」との回答を毎年繰り返しています。かつて政府税調調査会でも、庶民増税路線を推進してきました。

※行動予定、演説会の予定は急きょ変更になる場合があります。